

富士通 PCサーバ プライマジー

PRIMERGY

RX200 S4 2WAY

クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ X5460/E5420/E5405 1GB (~48GB) DDR2 SDRAM FB DIMM

デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ X5260/E5205

3.5インチ SAS HDD 2ベイ (MAX 600.0GB)

2.5インチ SAS HDD 4ベイ (MAX 587.2GB)

SATA HDD 2ベイ (MAX 1TB)

PCI Express対応

オンボード1000BASE-T×2

冗長電源 / 冗長ファン対応

3年標準保証 (SASモデル)

1年標準保証 (SATAモデル)

省スペース化を追求しながら高い信頼性を実現した
高さ1Uの2WAYラック型サーバ

高速 / 高性能を実現するアーキテクチャ

■ 最新のクアッドコア・プロセッサを搭載

CPUに「クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ」を採用。1つのCPU内に4つのCPUコアと12MBの2次キャッシュを搭載しているため、マルチスレッド化されたアプリケーションの強力な実行環境を提供し、1サーバあたりの並列処理性能と、電力効率を向上させます。

■ 高速メモリアクセスの実現

メモリにDDR2 SDRAM FB DIMM(PC2 5300F)を採用。また、同一のデータを2つのチャンネルペアに書き込むことで冗長化を実現する「メモリ・ミラーリング機能」をサポートしています。

■ 標準でRAID1構成が可能

標準搭載のSASコントローラ (SASモデル)、ソフトウェア RAID (SATAモデル)により、RAID1構成が可能。また、2.5インチSASモデルでは、オプションのSASアレイコントローラカードを搭載することにより、RAID 0,1,1+0,5,6のアレイ構成が可能です。

■ 用途に応じてハードディスクの選択が可能

高信頼で耐障害性の高い2.5インチと3.5インチのSASハードディスクと、コストパフォーマンスの高いSATAハードディスクを採用。用途に応じてハードディスクを選択していただけます。

*SATAハードディスクには、運用上の注意事項があります。
裏面「SATAハードディスク注意事項」でご確認ください。



短期間での容易な導入を実現するサービス / ツール

■ カスタムメイドサービスを実施

基本タイプに、カスタムメイドでお客様のニーズに合わせたオプション製品を装着し、出荷します*。また、お客様の要望に応じたRAIDの設定やラック搭載等を実施する「カスタムメイドプラスサービス」(有償)を提供。これらにより、導入時における作業と時間を軽減・短縮し、お客様に最適なシステム構成を無駄なく組むことが可能です。*一部カスタムメイドの対象外のオプションもあります。

■ セットアップ支援ツール「ServerStart」により、容易な導入を実現

ハードウェアの設定やOSのインストールを容易におこなう「ServerStart」を標準で提供。セットアップ操作の簡略化や最適なドライバのインストール支援をおこない、容易な導入を実現します。*Linux環境においての「ServerStart」によるインストールはおこなえません。

サーバの信頼を支えるテクノロジー

■ 品質と信頼性へのこだわり

日本のお客様の高い要求にお応えするために、多彩なシステム開発で培った経験と技術力を兼ね備えた富士通の国内工場にて製造しております。

*PRIMERGY本体の生産(部品受入検査・CPU組み込み・装置組み込み・最終組立て・出荷試験(品質管理))を国内で実施。



■ リモートサービス機能を標準搭載

リモートサービス機能により、サーバハング時の異常通報や遠隔地からのサーバ電源ON/OFFが可能です。また、オプションにより、仮想デバイスによるOSのインストール制御や遠隔地からグラフィカルな画面でのサーバ管理がおこなえます。

■ 信頼性の高いハードウェアの冗長化

メモリ、ハードディスク、電源ユニット*1、ファンの冗長化により、ハードウェア故障時のシステムダウンを防止します。ホットプラグ対応*2のため、万が一の故障時にもシステムの運用中に交換可能です。

*1: オプション適用時。*2: メモリは除く。



冗長電源

■ サーバ監視ソフト「ServerView」により、安定稼働を支援

サーバの状態をグラフィカルな画面で監視可能な「ServerView」により、CPU、メモリ、ハードディスク、ファンの稼働状況、筐体内の温度や電圧等のサーバステータスを確実に把握することが可能。安定稼働を強力に支援し、容易かつ確実なサーバの運用管理を実現します。

■ 「UpdateSite」を利用した安定稼働の実現

「UpdateSite」の利用により、最新の修正情報を検索し、適用することができます。トラブルの未然防止を図り、システム管理者の負担を軽減します。

- Windows環境: 「UpdateSite」のご利用にあたり、「UpdateAdvisor」が必要となります。
「UpdateAdvisor」はサーバ本体に標準添付しております。
- Linux環境: 「UpdateSite」のご利用には、SupportDesk Standardの契約(有償)が必要です。

■ ハードウェアの標準保証に対応

3年間(SASモデル)/1年間(SATAモデル)のハードウェアの標準保証(翌営業日以降訪問修理)に対応。また、当日訪問修理、24時間365日サポート、OSまで含めたサポートをご希望される場合には、保守・運用支援サービス「SupportDesk」や、SupportDeskサービスを複数年分(3年/4年/5年)パック化した「SupportDeskパック」もご用意しています。

